

仕 様 書

- 1 入札番号 総病管第 62-43 号
- 2 器械の名称及び数量 自動ガラス封入装置 1 式

3 機器の構成

部署・部屋名	病理診断科
調達機器名	自動ガラス封入装置
調達数量	1 式

1. 機器の構成(1 式の構成)

- | | | |
|-----|-------------|-----|
| 1-1 | プレート自動封入機本体 | 1 台 |
| 1-2 | 取扱説明書 | 1 式 |

2. 構成品の仕様

- 2-1 プレート自動封入機本体は以下の要件を満たすこと
- 2-1-1 染色された標本にガラス製カバーガラスを用いて自動で封入する事により標本の保存を目的とした装置であること
- 2-1-2 外形寸法は W750×D640×H750 mm 以下であること
- 2-1-3 自動封入機の重量は 110kg 以下であること
- 2-1-4 スライドの産出量は最大 300 枚/時以上であること
- 2-1-5 封入剤コンテナは 500ml までの市販封入剤容器が使用できること
- 2-1-6 ディスプレイはバックライト付液晶ディスプレイであること
- 2-1-7 使用できるスライドガラスはサイズ 26mm×76mm、厚さ 0.9mm～1.2mm であること
- 2-1-8 使用できるスライドガラスの積載容量は最大 60 枚であること
- 2-1-9 使用できるカバーガラスは 24mm×40、50、55、60mm、厚さ 0.12mm～0.17mm であること
- 2-1-10 既設のスライドラックが使用できること、または使用できない場合は 50 個以上有していること。
- 2-2 取扱説明書は以下の要件を満たすこと
- 2-2-1 納品時に、関連する規格/性能/取扱説明などに関する日本語版の文書を添付すること

4 その他

- (1) 搬入設置、撤去、運転調整（オンライン接続等含む）及び諸手続き一式を含む。
- (2) 機器は、本院の望む方法で本院の望む時期・場所に設置し、機器の設置に伴う設備工事費一式（二次側）を含む。
- (3) 本仕様書に明記されていない事項であっても、本装置の運用上必要な事項は怠りなく装備あるいは施工し、疑義については本院と協議し、その指示に従うこと。
- (4) 主要諸元はメーカーの仕様による。
- (5) 接続する電源系統の地絡の影響や、雷及び開閉サージ等の影響を受けない設備（器具）とするか、受けないよう保護設備を設けた設備（器具）とすること。
- (6) 電気容量、入力電圧、漏電対策について病院と事前に相談して必要な措置を講ずること。
- (7) 養生は受注者負担とする。

5 搬入場所及び保守体制

(1) 搬入場所

静岡県立総合病院先端医学棟 病理診断科

(2) 保守体制

本院から要請のあった場合は、迅速な保守サービスができる体制であること。

納入後翌年度末までは、機器が正常に稼働するために必要な保守・点検（定期交換部品代含む）を無償ですること。

機器の部品は準備し、適正な価格で供給すること。